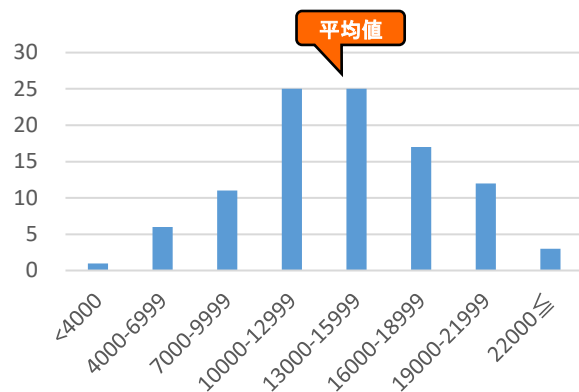


農業資材の供給に関する調査（被覆資材）

露地トンネル用資材（農ビ）

通常価格/3,901円～27,390円

（平均価格/14,031円、回答数：110）

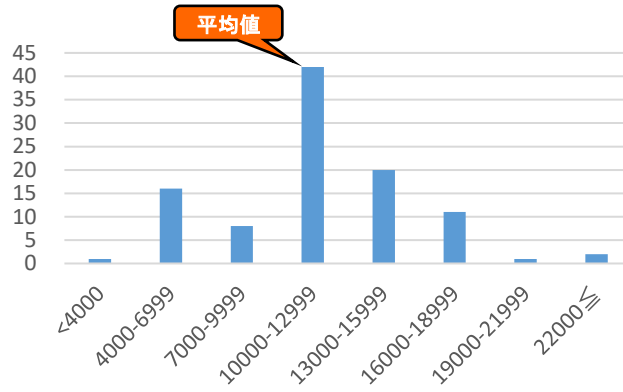


材質：ポリ塩化ビニル（農ビ）、無色
厚さ：0.05mm
幅×長さ：185cm×100m

露地トンネル用資材（農P0）

通常価格/3,490円～27,216円

（平均価格/11,703円、回答数：101）



材質：ポリオレフィン（農P0）、無色
厚さ：0.05mm
幅×長さ：185cm×100m

マルチ用資材（農ホリ）

通常価格/1,205円～4,697円

（平均価格/2,553円、回答数：223）

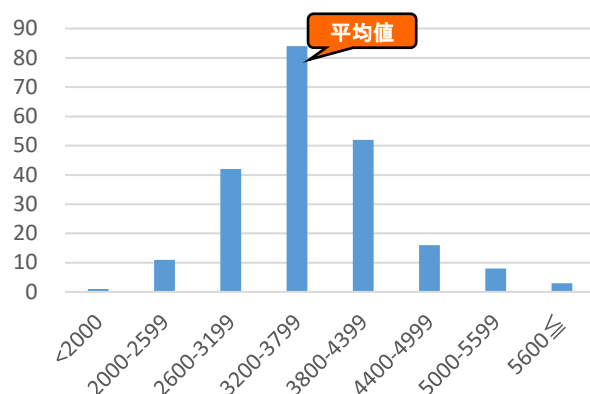


材質：ポリエチレン（農ホリ）、黒色
厚さ：0.02mm
幅×長さ：95cm×200m

マルチ用資材（農ホリ）

通常価格/1,910円～6,920円

（平均価格/3,653円、回答数：217）

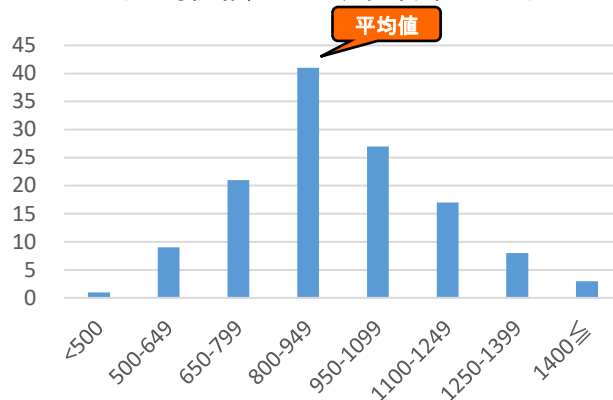


材質：ポリエチレン（農ホリ）、黒色
厚さ：0.02mm
幅×長さ：135cm×200m

ハウス外張用資材（農ビ）

通常価格/390円～1,496円

（平均価格/934円、回答数：127）

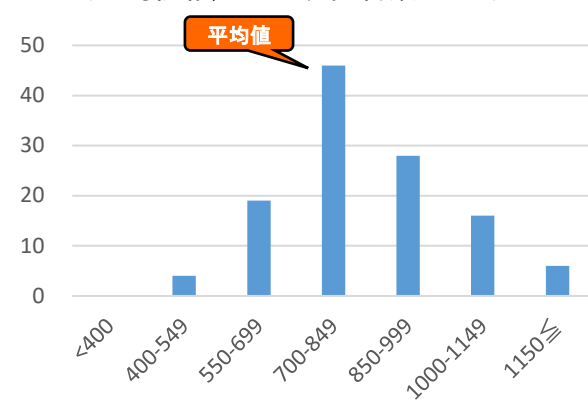


材質：ポリ塩化ビニル（農ビ）
厚さ：0.1mm
幅×長さ：600cm×1m

ハウス外張用資材（農P0）鍍込み式

通常価格/510円～1,386円

（平均価格/846円、回答数：119）



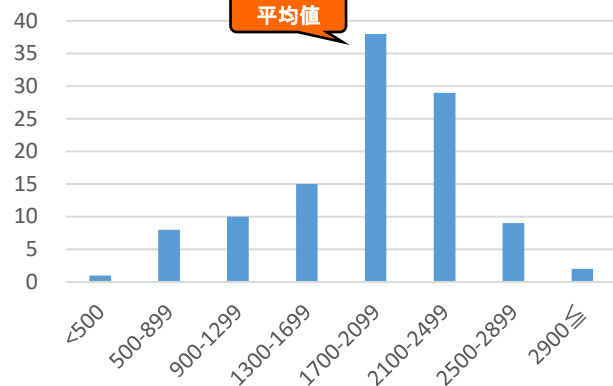
材質：ポリオレフィン（農P0）
厚さ：0.1mm
幅×長さ：600cm×1m

農業資材の供給に関する調査（被覆資材・段ボール）

ハウス用資材（農P0）塗布式

通常価格/474円～3,430円

（平均価格/1,868円、回答数：112）

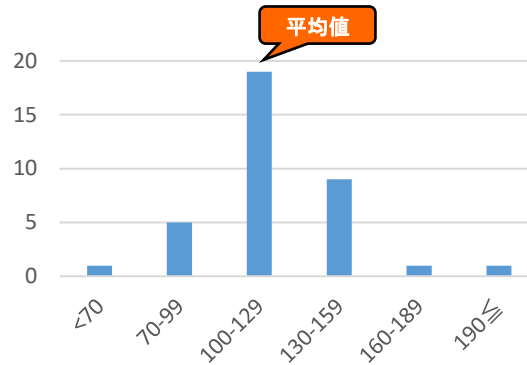


材質：ポリレフィン（農P0）
厚さ：0.15mm
幅×長さ：600cm×1m

段ボール（ダイコン用）

通常価格/64円～354円

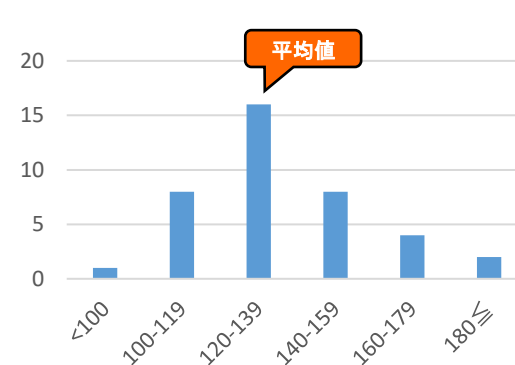
（平均価格/126円、回答数：36）



段ボール（キャベツ用）

通常価格/74円～189円

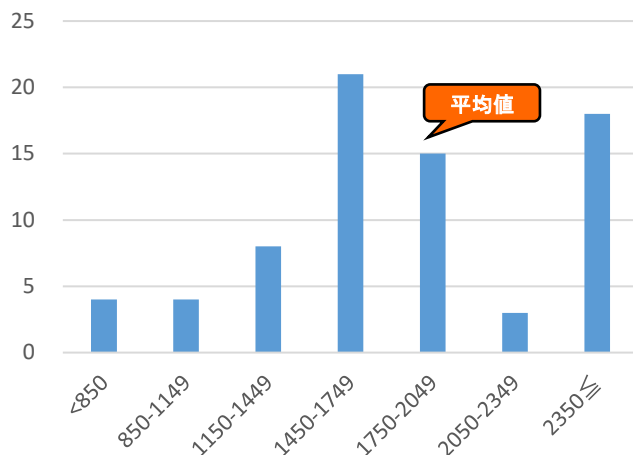
（平均価格/137円、回答数：39）



農業資材の供給に関する調査（農業用ハウス）

パイプハウス（間口5.4m）

本体価格（施工費込み）/439千円～4,521千円
（平均価格/1,913千円、回答数：73）



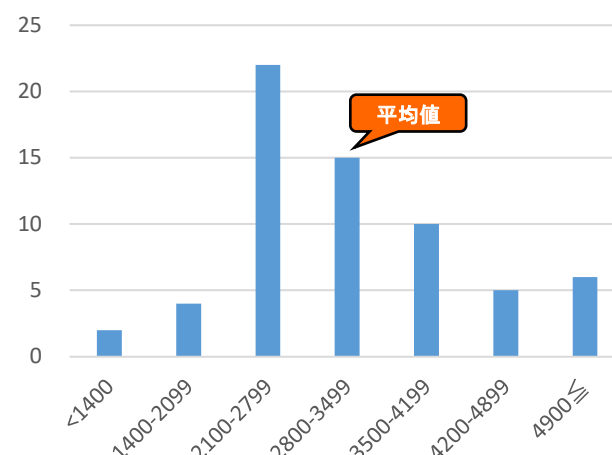
パイプハウス（間口6.0m）

本体価格（施工費込み）/482千円～4,653千円
（平均価格/2,303千円、回答数：73）



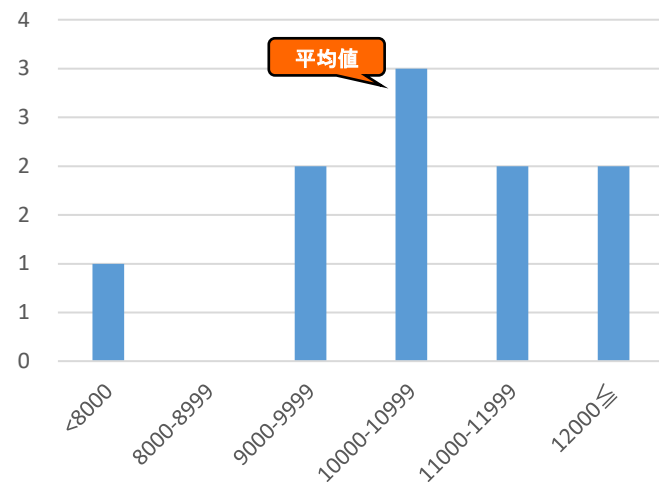
パイプハウス（間口7.2m）

本体価格（施工費込み）/526千円～7,130千円
（平均価格/3,204千円、回答数：64）



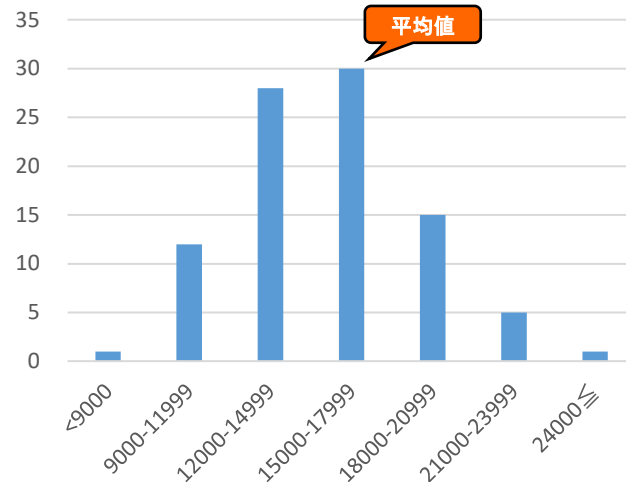
耐候性ハウス

本体価格（施工費込み）/7,299千円～12,962千円
（平均価格/10,622千円、回答数：10）



直管パイプ（10本セット）

通常価格/8,500円～32,890円
（平均価格/15,738円、回答数：92）



農業資材の供給に関する調査（農業機械、配合飼料）

- 農業機械については、標準モデルと比較すると、低価格モデルの販売が始まっているトラクターでは10～26%、またコンバインでは3～13%安価になっている。
- 配合飼料については、主な畜種ごとの飼料価格について調査を実施。畜種によって購入価格に約1.5～2.5倍程度の価格差があった。

【農業機械】

車種	規格	会社	メーカー希望小売価格		価格差
			低価格モデル (万円)	標準モデル (万円)	
トラクター	33馬力	A社	395.7	532.2	26%
		B社	315.7	375.5	16%
		C社	509.6	574.8	11%
		D社※	370.8	413.2	10%
コンバイン	3条刈り	P社	591.3	679.3	13%
	4条刈り	Q社	781.8	804.4	3%
	5条刈り	R社	1,245.1	1,343.0	7%
	6条刈り	S社	1,802.1	1,889.4	5%

※ 農業機械については、販売店の小売価格がメーカーの希望小売価格を参考として設定されているため、国内の主要農業機械メーカー4社が取り扱っているトラクター、コンバインについて、各規格（馬力・条数）における各社の最も販売台数が多い低価格モデル及び標準モデルのベースグレードのメーカー希望小売価格の調査を実施（令和5年7月）。

※D社については、33馬力帯の販売が終了したため、36馬力帯のモデルを記載。

【配合飼料】

（単位：円／トン）

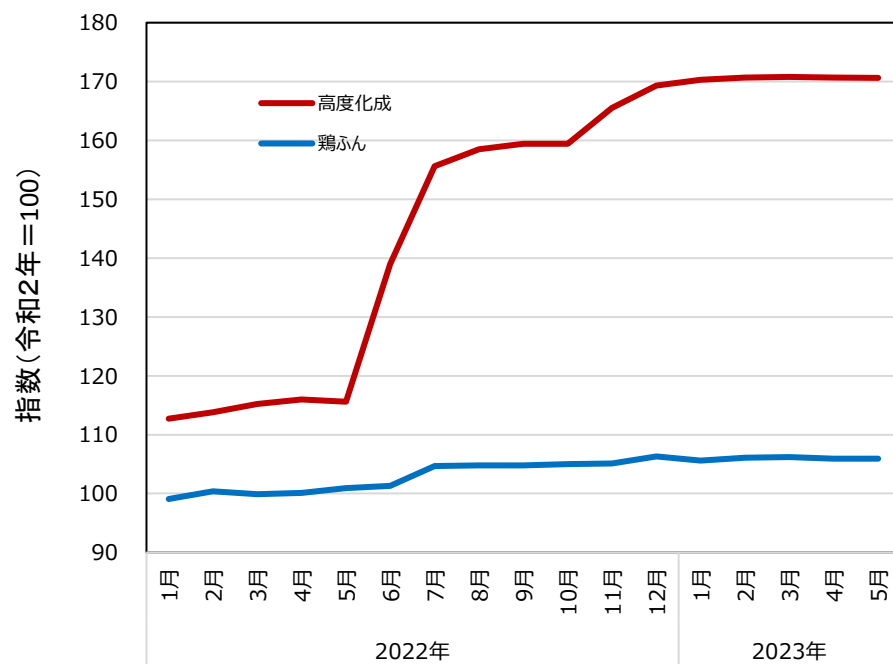
畜種	購入価格 [最小価格～最大価格]
成鶏（採卵鶏）	60,500～103,290
ブロイラー	42,900～109,958
乳牛	68,050～106,050
肉牛肥育	65,230～96,680
肉牛繁殖	78,200～106,710
肉豚肥育	50,160～105,559

※ 配合飼料については、飼料の供給ルートが多様であるため、畜産経営者311戸に対して、配合飼料の購入価格に係るアンケート調査を実施（回答数234戸、令和5年3月）。

コラム：価格が高騰しづらい国内資源の肥料利用拡大に向けて①

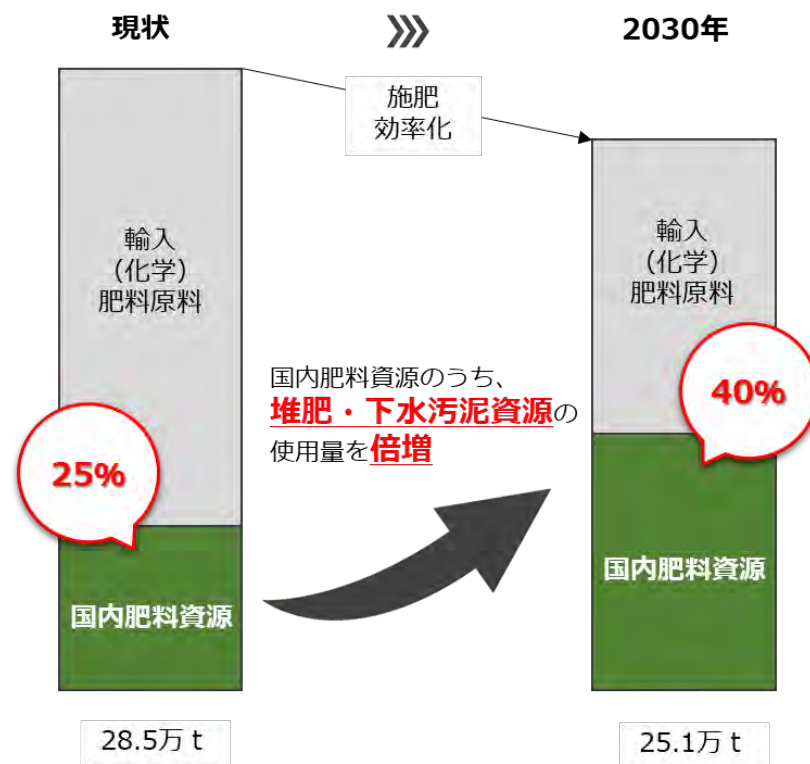
- 令和3年(2021年)秋以降、肥料原料に対する中国の輸出検査の厳格化やロシアのウクライナ侵略等の影響により、**化学肥料原料の国際価格が上昇しました。**
- この影響を受け、国内の肥料製品価格も急騰し、農業者の経営に影響を及ぼしましたが、一方で、**国内資源を原料とする肥料は大きな上昇はしませんでした。**
- 化学肥料原料については、今後も海外に頼らざるを得ないため、国際価格の変動の影響を受けづらい生産体制への転換を図るため、**国内資源を活用した肥料の利用拡大を進めることが重要です。**
- このため、政府では2030年までに、堆肥・下水汚泥資源の使用料を倍増し、肥料の使用料(リンベース)に占める**国内資源の利用割合を40%にまで拡大する目標を掲げました。(2021年:25%)**

化学肥料と国内資源では価格上昇率に大きな差



(出典)農林水産省 農作物価統計(令和4年1月～令和5年5月)

リンベースの肥料使用量



コラム：価格が高騰しづらい国内資源の肥料利用拡大に向けて②

- ・ 肥料利用できる国内資源には、牛ふん・豚ふん・鶏ふんなどの堆肥、下水汚泥資源、食物残渣など多様なものがあります。
- ・ 農林水産省では、国内肥料資源の利用拡大に向けた全国推進協議会を設置し、原料供給事業者、肥料製造事業者、耕種農家等の関係者が一堂に会して取組方針を共有するとともに、全国で関係者のマッチング機会の場の提供などを行っています。
- ・ 今般、農業者や肥料製造事業者に国内資源利用に関するアンケート調査を実施したところ、利用拡大の意向割合が高いなど、潜在的に拡大の余地が大きいことが明らかになりました。

国内肥料資源の利用拡大に向けた 全国推進協議会

原料供給から肥料製造、肥料利用まで連携した取組を各地で創出していくことを支援する。

会員：国内肥料原料供給者、肥料製造事業者、肥料利用者、関係団体、研究機関、地方公共団体等であって、協議会の設立趣旨に賛同する者を広く募集。

幹事会：下記団体を構成員とする幹事会を設置し、協議会の具体的な活動内容等を検討。

(一社) 全国農業協同組合中央会、
全国農業協同組合連合会、
(一社) 日本有機資源協会、(公社) 中央畜産会、
(一財) 畜産環境整備機構、(公社) 日本下水道協会、
(一社) 全国肥料商連合会、(公社) 日本農業法人協会

事務局長：農林水産省 大臣官房 生産振興審議官

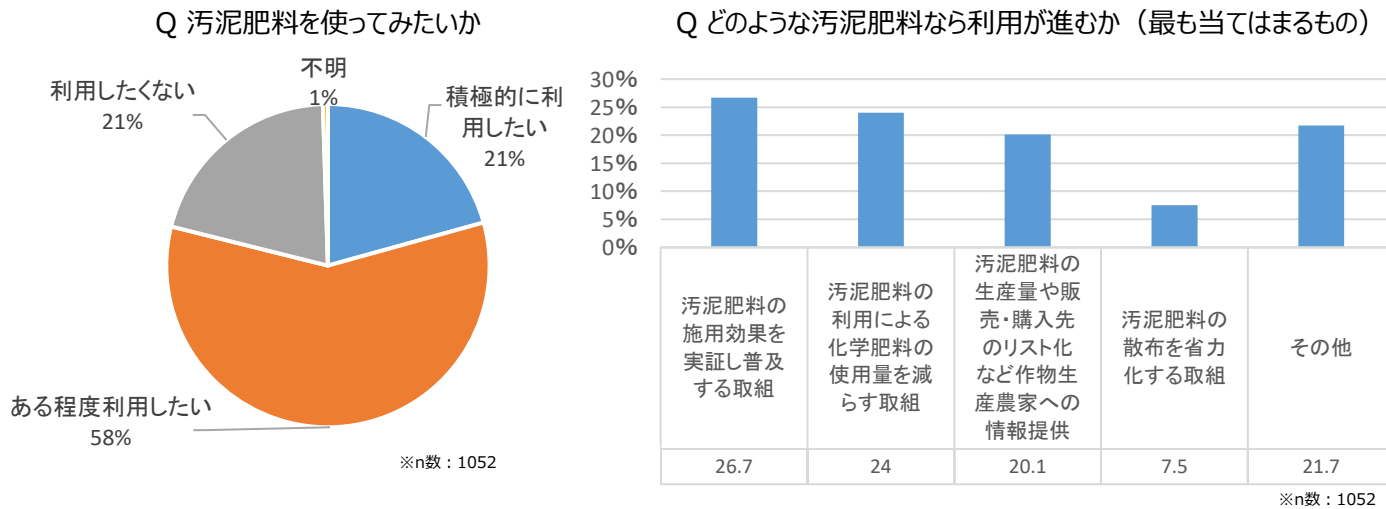
協議会の主な役割

I 広域的な連携の取組のサポート

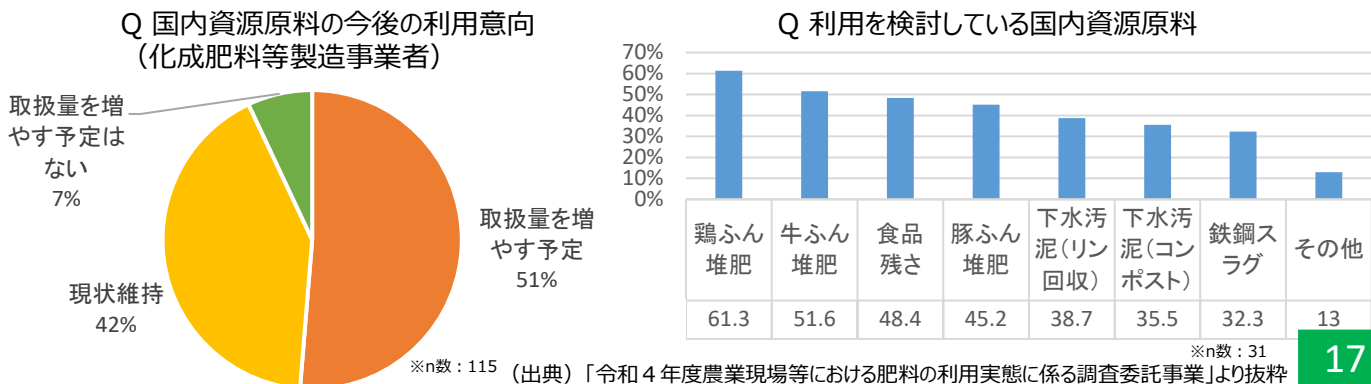
II 生産現場での利用拡大に向けた取組を推進

III 先進事例の横展開・関連情報の提供

農業者の汚泥肥料の利用意向



肥料製造事業者の国内資源原料の利用意向



国内肥料資源の利用拡大に向けた
マッチングフォーラムin東京
(令和5年6月20日)



国内肥料資源の利用拡大に向けた
マッチングフォーラムin九州
(令和5年9月20日)

(出典)「令和4年度農業現場等における肥料の利用実態に係る調査委託事業」より抜粋